



幼保再編だより

平成28年10月11日発行

【 第7回 】

編集・発行
土庄町教育委員会事務局
教育総務課

土庄町では将来の子どもたちの充実した保育環境を整備するため、現在、幼稚園・保育所の再編について土庄町第2次幼保再編協議会を立ち上げ、協議をしています。この幼保再編だよりは、その協議内容や経過を適切に保護者の皆さんにお知らせするため作成したものです。

1、10月11日に行われた施設再編部会の協議内容について

(1) 幼保再編に関するアンケート調査の最終結果について

前回のアンケート調査に子育て支援センターを加えた最終結果は次のとおりです。

平成28年10月11日現在

① こども園を作ることに賛成しますか。

賛成する	176	88.0%
今のままでよい。	24	12.0%

(単位：人)

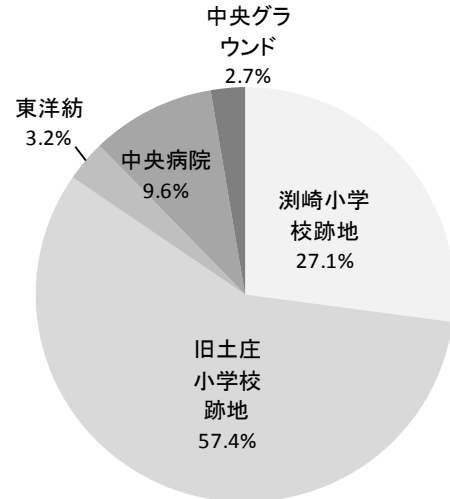
在籍総数			
	児童数	保護者数	職員数
土庄幼	43	38	7
湊崎幼	44	39	8
愛の園	114	94	28
支援セ	135	119	2
合計	336	290	45

② 再編の方法について

① 3園が同時に統合する。	120	60.9%
② 土庄幼稚園と湊崎幼稚園は統合せず、愛の園保育所のみ建替えをする。	31	15.7%
③ 土庄幼稚園と湊崎幼稚園については、統合するかどうか各園で選択する。	46	23.4%

③ こども園の建設候補地優先順位 (単位：人)

候補地	優先順位				
	1位	2位	3位	4位	5位
湊崎小学校跡地	51	65	39	2	2
旧土庄小学校跡地	108	44	16	2	1
東洋紡跡地	6	25	30	4	5
中央病院跡地	18	12	25	5	3
中央グラウンド	5	32	61	4	5



(2) 審議内容について

① 前回の再編部会で持ち越しとなった建設候補地の優先順位について協議を行いました。前回問題となった新設こども園の予想される交通渋滞については、愛の園保育所で現状調査を行い、混雑時で11台から14台の駐車状況であったことから、この倍の台数を見積っても新設こども園の駐車台数が75台なので概ね収容は可能ではないかとの意見が出されました。また、警察、消防への交通事情の問合せについても特に指摘されるような問題はないとの回答でした。

決議に入りましたが、どうしても旧土庄小学校跡地では問題が解決されていないとして反対される委員があり、全会一致の意見統一は難しい状況となりました。やむを得ない手段として多数決となり、3園の採決で2対1で旧土庄小学校跡地を第1候補地とすることとなりました。よって反対はあったものの幼保施設再編部会の結論としては、**旧土庄小学校跡地を第1候補地**とすることとなりました。

第2候補地、第3候補地については、第1候補地の状況に応じて再度部会で協議することとなり、協議には入りませんでした。

2、今後の審議について

幼保施設再編部会での審議は終了したので、次回の協議は第2次幼保再編協議会で部会の報告のほか、全体協議を行う予定です。次回の協議は10月26日(水)で傍聴も可能としています。